



環境への取り組み

次世代へ向けて、美しい環境を守り育てていくためには、責任ある企業として自らの事業が環境に与える影響を軽減する努力を続けていかなければなりません。

アクサ生命は、環境を守り、育てていくために、環境保全活動に取り組んでいます。

→ 省エネルギーとCO₂削減

アクサ生命は、経済産業省の「エネルギーの使用の合理化に関する法律」や、東京都が定めている温室効果ガスの削減に対応するため、全社一丸となって省エネルギーとCO₂削減に努めています。

カジュアルシーズンの実施

アクサ生命では、夏季における快適なオフィス環境の実現や適切な空調の利用による地球環境や電力消費に対する配慮を目的として、5月1日から10月末までカジュアルシーズンを実施しています。

CR Weekに伴う環境に対しての日替わりアクションの実施

アクサ生命では毎年CR Weekを開催しています。この期間に全社員が、「レジ袋はもらいません!」、「エレベーター使用を削減 階段使用の奨励」、「コピープリントアウトの10%削減」など、日替わりで環境負荷を下げるアクションを行います。

社内の省エネルギーを推進

アクサ生命では、全社員に向けて、省エネルギーの注意喚起を促しています。オフィスエリアでは、エアコンの使用時間および設定温度の最適化、不要な箇所のスイッチオフ、全社一斉消灯（ランチタイムと20時以降）、ライト数および照度抑制など季節に応じた省エネを年間通して行っています。また、電気や水道、ガス等の使用量を把握し、データとして蓄積してエネルギー使用の最適化を推進しています。

小さなエコ活動のアイデアをイントラネットで発信

“社会貢献は、小さなことの積み重ねから・・・”をキャッチフレーズに、社内ですぐにできるエコ活動のアイデアを、イントラネットを通じて全社員に発信しています。

CO₂削減への取り組み

オンラインで会議ができるバーチャル会議室を設置するなど、CO₂削減のためエネルギー効率の検討、事業所での発行物の抑制などに取り組んでいます。



エネルギー消費に関する主要データ (NBFプラチナタワーアクサ専有部分)

	2010年度	2011年度
エネルギー (kWh)		
電気消費量	5,603,195	3,979,510
ガス消費量	1,634,933	1,347,286
燃料油、その他エネルギー消費量	0.00	0.00
エネルギーの総消費量	7,238,128	5,326,796
1m ² 当たりのエネルギー総消費量	415	306
水		
上水道水の消費量 (m ³)	25,740.00	24,471
ひとり当たりの上水道水消費量 (m ³ / FTE)	13.87	12.73
資材		
紙の総消費量 (t)	91	82
ひとり当たりの紙の総消費量 (kg / FTE)	49	42
交通機関 (km)		
空路、鉄道による出張	6,659,941	11,378,675

※上記の数値は計測期間等が日本の公的機関に報告しているデータと異なります。

→ エコキャップ回収運動*

アクサ生命は、2010年3月より飲料サプライヤーと共同で、本社と一部の支社でペットボトルのキャップ回収運動に取り組んでいます。この運動は、集まったキャップをまとめてリサイクル業者に売却・換金してワクチンや注射器などの購入費に充て、途上国の子供たちの支援に役立てるという取り組みです。また、この活動はごみの減量にも役立っています。今年は昨年より2.4倍に当たるワクチン換算約200名分のキャップが回収されました。

* 「キャップの貯金箱推進ネットワーク」「世界の子どもにワクチンを日本委員会」